



河小だより



四日市市立河原田小学校
学校通信 第15号
令和5年 6月29日(木)
文責 校長 鳥居 純樹

早いもので一学期も残すところ約3週間となりました。子どもたちは夏休みを待ち遠しい様子ですが、この3週間、一学期のまとめをしていただき、一学期のわからなかったところをなくして夏休みを迎えてほしいと思います。夏休みの計画をそろそろ立てられるかとは思いますが、宿題、自由研究とともに体験活動など子どもたちにとって楽しみながら学習につながる経験も計画していただければ幸いです。

6年生社会見学

6月22日(木)6年生が社会見学に出かけました。今回の社会見学では、修学旅行での班別学習ができるかどうか、友達と協力して行動したり学んだりできるかどうか、社会見学だけではなく、6年生としての修学旅行等の自覚を促す機会となりました。

出発時には雨が降っていて見学や班別学習も雨の中での活動となることを覚悟していましたが、三重県から奈良県に入るところには、子どもたちの願いも通じて雨が止みました。

法隆寺では、五重塔と金堂、回廊と大宝蔵院を見学しました。飛鳥時代に建てられた建築物が今も残っていること、機械がない時代にすべて手作業で作ったこと等実物を見ると驚きばかりです。子どもたちは教科書に載っている実物を見ることで学習を深めることができました。

東大寺大仏殿では、大仏の大きさに圧倒されました。大きな大仏や大仏が入る寺を作った背景など教科書では学習しないことを深められるといいですね。

昼食後の班別学習では、興福寺から春日大社までの広い範囲での班別学習となりました。予定よりも短い時間となりましたが、予定している時間を短くしたり、見学地を少なくしたりしながら班別学習の終了に合わせて南大門にすべての班が集合することができました。

渋滞等で時間が少なかった中で、工夫してタイムマネジメントができたことは素晴らしいです。また見学地で他の観光客がいたときに、道を開けて見学を先に譲るなど周りの人の気持ちを考えるなど、河原田小学校の「顔」としての行動ができました。

班での点呼、学級での移動の際の歩き方など、学校での姿よりも素早く静かにできていて6年生の底力に感心しました。この日の行動を学校生活でも心がけていくことで、学校全体のモデルとなり、きっと素晴らしい河原田小学校になることを確信できました。

社会見学で学んだことを5年生に伝える計画があるようです。5年生の人がわかるように自分なりに資料を解釈して伝えてほしいと思います。



日々の営みを大切に

図書館まつりが来週から始まりますが、私も時間を見つけて読書をしました。最近読んでいる本は効率的に仕事ができるようにするビジネス本を読むことが多くなっています。今回は、「**仕事ができる人になる思考習慣**」(吉井雅之 著)を紹介させていただきます。

私は最初のページに衝撃を受けました。それは、「今の仕自分をつくったのは、能力ではなく習慣である。」という言葉です。なりたい自分や目標に向かって努力することを決めて始めていき、強い意志をもって続けていくことで習慣となり、それが目標の達成につながっていきます。今世界で活躍している大谷選手、三苫選手、藤井棋士などまさしく毎日の練習の積み重ねが今の地位を作り上げているといっても過言ではありません。作者の他の著書には「**習慣が10割**」という書籍もあり、その中には「習慣がすべてを決めていた!」という書き出しで始まります。

前回4・5年生のみえスタディチェックの意識調査結果をお知らせしました。一日にテレビゲームを4時間以上、スマートフォンなどの動画視聴を4時間以上している人がたくさんいます。この習慣を学習や読書に変えれば、**子どもたちの今**は劇的に変化することでしょう。夏休み期間中は、日々の生活習慣が子どもたちの人間形成をするうえで大切だということ意識していただき、ゲームや動画視聴などのルールを決めて過ごしていただければと思います。

地域の方のお力を借りて

6年生の家庭科でナップザック作りに取り組みました。子どもたちは5年生で学習したミシン縫い、手縫いの技法を使ってナップザック作りをがんばりました。

今回はCS運営協議会で協力を依頼し、ボランティアの方にお越しいただき、子どもたちの作業をお手伝いいただきました。子どもたちも思っていたよりも早く仕上がったこと、上手にできたことで作品にも満足することができました。地域の皆さんにご協力いただいたおかげです。ありがとうございました。

【子どもたちの感想より(抜粋)】

- ◎ボランティアの方々に協力いただいたので、きれいに縫うことができました。終わった後の達成感はずごかったです。
- ◎「すごい」とか「うまい」とか言われて「やったあ」と思いました。間違えたときには、優しい言葉で教えてもらいました。ボランティアさんのおかげでナップザックができました。本当にありがとうございました。
- ◎ミシンで糸を絡ませたり、詰ませたりすることもありました。でも、ボランティアさんのおかげですぐに終わらせることができました。修学旅行でナップザックを背負って歩くのが楽しみです。
- ◎最初は難しくして作るのは無理だと思っていたけど、できたものを見るときれいにできていてびっくりしました。非常にうれしかったです。
- ◎ミシンでまっすぐ縫うのが難しかったけど、ボランティアの人や友達に手伝ってもらったので、ちゃんとできました。家でも給食袋などを作りたいと思います。
- ◎ナップザックが上手に作れるか心配だったけど、ボランティアさんの手助けもあって安心して作れました。ボランティアさんには、感謝しかありません。
- ◎縫うのが苦手で絶望していました。何もできなくてボランティアさんに「わからない」と言ってめっちゃ手伝ってもらいました。友達にもたくさん教えてもらって自分では何もできなくて「みっともない」と思っていました。でもナップザックができたので、作業したことは楽しかったです。